臓器相関情報講座

原著論文

- 1 Nagao Y, Kawahigashi Y, Kimura K, Sata M: Increased awareness of the possibility of HBV reactivation through use of patient HBV caution cards. Med Sci Technol. 57: 68-73, 2016.
- 2 Nagao Y, Kimura K, Kawahigashi Y, Sata M: Successful treatment of hepatitis C virus-associated oral lichen planus by interferon-free therapy with directacting antivirals. Clin Transl Gastroenterol. 7: e179, 2016.

総 説

- 1 Nagao Y: Hepatitis C virus and oral cancer extrahepatic manifestations. J Antimicro. 2: 118, 2016. 症例報告
- 1 *Misaka K, Kishimoto T, Kawahigashi Y, Sata M, Nagao Y: Use of direct-acting antivirals for the treatment of hepatitis C virus-associated oral lichen planus: A case report. Case Rep Gastroenterol. 10: 617-622, 2016.

学会発表

国内全国規模の学会

- 1 長尾由実子:歯周病は、ウイルス性肝疾患の病態進展に関与するか?. 第70回 NPO 法人日本口腔 科学会学術集会. 2016, 4, 15-17. 日本口腔科学会雑誌 65, 2:177.
- 2 長尾由実子,佐田通夫:患者携帯カードの使用による HBV 再活性化予防に対する取り組み. 第102 回日本消化器病学会総会. 2016, 4, 21-23. 日本消化器病学会雑誌 113:262.
- 3 長尾由実子,佐田通夫:肝疾患を有する患者ならびに住民への医療情報教育による意識と行動調査 -10年間の消化器病教室から.第102回日本消化器病学会総会.2016, 4,21-23.日本消化器病学 会雑誌 113:349.
- 4 長尾由実子, 佐田通夫: IFN フリー DAA 製剤は, HCV 肝外病変である扁平苔癬の治療に有用である. JDDW 2016 Kobe. 2016, 11, 03-06. 日本消化器病学会雑誌 113:737.

その他の学会

- 1 長尾由実子:ミニレクチャー:歯科医師が行う細胞診の実践法. 第4回肝疾患症例クリニカル・カンファレンス. 2016, 01, 23. -.
- 2 長尾由実子: C型肝炎ウイルスと口腔粘膜疾患~臓器相関の重要性と疫学研究に基づく医療情報の 在り方. 山口大学医学部歯科口腔外科学分野同門会特別講演会. 2016, 02, 13. -.
- 3 長尾由実子:歯科医師が知っておくべきC型肝炎ウイルスの基礎知識. 平成28年度福岡歯科大学山口県同窓会(長州歯会)学術研修会. 2016, 07, 09. -.
- 4 長尾由実子: すぐに役立つ肝臓病の食事術 コーヒーのいれ方. 第25回消化器病教室. 2016, 07, 16. -.
- 5 長尾由実子:全身の健康は口の中から-歯周病と肝臓病. 第25回消化器病教室. 2016, 07, 16. -.
- 6 長尾由実子:消化器病教室の歩み~11年を振り返って. 第26回消化器病教室. 2016, 09, 24. -.
- 7 *佐田通夫:よくわかるB型·C型肝炎の最新治療. 第26回消化器病教室. 2016, 09, 24. -.
- 8 長尾由実子:歯科医師が知っておきたい肝炎ウイルスの基本. 平成28年度下関市歯科医師会医療管理講演会. 2016, 12, 09. -.

9 長尾由実子:歯科医療に役立つC型肝炎ウイルスの豆知識. 第9回九州・山口口腔ケアシンポジウム in 佐賀. 2016, 12, 18. -.

研究助成等

聑		名	氏 名	補助金(研究助成)等の名称	種 目	研究課題等	交付金額 (千円)
孝	文 扌	受	長尾由実子	日本医療研究開発機構	感染症実用化 研究事業 肝 炎等克服実用 化研究事業	C型肝炎の新規診断法や新規治療法を 開発するためのゲノムワイド関連解析 の手法を用いた宿主因子の解析に関す る研究	200